

はまます いっぺがだれや つうしん

～石狩市浜益地域おこし協力隊通信～

vol.58

※「いっぺがだれや」は「みんな集まれ！語ろう！」
という意味の浜益の言葉です。

発行日：令和3年10月1日
発行：石狩市浜益地域おこし協力隊



夏が終わり、短い秋がやってきました。

紅葉やスポーツ、食欲に芸術…
満喫したいと思う日々です。
勢いで小説を買ってみました。妹と共有
しながらのんびり読もうと思います。

最近ではもう朝晩は寒いですね。温泉に
も入りたいです。ご自愛ください。

9月末で柿岡隊員が任期満了と
なりました。

柿岡さんには着任前から多くの
ことを教えていただきました。
時に優しく、時に厳しく関わって
頂き、ありがとうございました。

引き続き浜益隊の活動も応援
よろしくお願いします。

※今月以降、協力隊通信は隔月
発行に戻ります。



着任から1年になりました

着任して1年になりました。「果樹や一次産業に関わっていきたい！」
「若者の滞在受入に関わりたい」と考えていましたが、
周りの方々ののおかげで希望していた活動ができて、嬉しいです。

今後も、果樹の生産に関わる活動に取り組み、一歩ずつ果樹の
ことを学び、活動していきたいです。

この1年間はあっという間だったので、あとの2年も瞬く間に
過ぎていくと思いますが、1日1日の積み重ねだと思うので、
大切に過ごしていきたいです。

引き続き**浜益**で頑張りたいと思います。



果樹について

土づくり

土は果樹や樹木の土台になるものだと思います。そこで、
「自然から肥料を作ってみよう」と考え、インターネットで
情報収集をしながら、活動しています。

調べる中で「土づくりアドバイザー」という
資格試験があると知り、テキストを取り寄せ
てみました。実践しながら一歩ずつ知識も
つけていこうと思います。

他にもいい読み物や、情報があれば教えて
ください！



ドライフルーツ

食品乾燥機を借用したので、ドライフルーツ
を作り始めました。

切り方や品種による味の違いなど、まだまだ
これからではありますが、商品開発の研究
をしていきたいと思っています。



9/18~20(土~月)

いぶり自然学校 滞在受入

苦小牧を拠点に活動するいぶり自然学校の皆さんが浜益にやってきました。

当日は、子ども5名が参加し、エゾロックメンバーとともに活動をサポート。子どもの見守りや遊び相手として関わりました。

子どもたちも楽しんで、そうに活動していて、「また浜益にきたい」と言っていました。

※食事を別々にする等新型コロナウイルス感染症拡大対策をした上で活動しました。



「浜益の自然を感じる」をテーマにした活動で、焼き台でホットサンドを作ったり、カナヘビを捕まえたり。



いぶり自然学校HPはこちら！
<http://iburi-nature.com/>



子どもの自然体験活動への協力

児童デイサービス事業所との連携

大学時代からの友人が札幌の児童デイサービス事業所で働いている縁で、「子どもたちに浜益の自然を体験させたい」と相談があり、きむら果樹園で虫取りや園内の散策をするプログラムを実施しました。

都会では、コロナの影響で公園で遊ぶ時にも気を遣い、なかなか自由に遊べないということで、子どもたちは嬉しそうに園内を走っていました。浜益の自然の素晴らしさを知り、「今後も継続的に活動できれば」ということで関わりを模索中です。



果樹と自然体験について

最近では、「浜益の豊かな自然で子どもを遊ばせたい」「人工物や作った遊びではなく自然の中で体験活動をしたい」という話があり、子どもの自然体験活動のサポートをしました。

子どもたちは川遊びや屋外での調理などを行い、笑顔でその場を楽しんでいる姿を見て、子どもたちと自然の中で活動することの価値を改めて感じました。

自分のメイン活動である果樹と「子どもたちに浜益の豊かな自然を体験してもらう」活動を組み合わせて行っていければと考えています。

編集後記

2か月ぶりに協力隊通信を書きましたが、記事の執筆や写真のチョイスなど、広い紙面を1人で試行錯誤するのは思っていたよりとても大変でした。

次回はまた2か月後の発行になると思います。今後とも協力隊の活動をよろしくお願いします。
(井上)



地域おこし協力隊へのお問合せや情報提供はこちらまで！

地域おこし協力隊
井上 優太
090-1520-2048
☎: yu1211.cw208@gmail.com

地域おこし協力隊
高橋 睦
070-8472-0750
☎: mutsumitk.623@gmail.com

【はまます いっぺがだれや つうしん】は隔月発行になります。次号は12月1日発行予定です。